

ジャパン・イノベーション・ブリッジ (J-Bridge) のご紹介

日本貿易振興機構 (ジェトロ)
イノベーション部 J-Bridgeデスク

J-Bridgeは、日本企業と海外スタートアップ等との国際的なオープンイノベーション創出のためのビジネスプラットフォームです

対象企業

海外企業とのアライアンス（業務提携・技術提携・出資・合併企業設立等）やM&Aにより、ビジネス開発や新規事業創出を目指す日本企業、大学、研究機関等
※1※2

重点地域・国 ※3

- 東南アジア
- インド
- 北米
- 欧州
- オーストラリア
- イスラエル
- アフリカ
- 日本

重点分野



- モビリティ
 - ヘルステック
 - ライフサイエンス
 - アグリテック
 - リテールテック
 - スマートシティ
 - フィンテック
 - ロボティクス
 - 情報セキュリティ
- など



- 再生可能エネルギー（洋上風力、バイオマス等）
 - 省エネルギー
 - 蓄電池・バッテリー
 - 水素
 - スマートインフラ
 - 緑化・環境保全技術
- など

※1 J-Bridgeのサービスご利用にあたっては、会員登録（無料）が必要です。
※2 販路拡大を目的とした代理店契約・販売契約や調達契約等は対象外です。
※3 東南アジアは主にシンガポール、インドネシア、ベトナム、欧州は英国、ドイツ、アフリカはナイジェリア、ケニアなどを中心にサービスをご提供しております。

J-Bridgeを使ってできること

企業のフェーズ

情報収集

協業・連携先の発見

協業内容の具体化

サービス

 J-Bridge
ポータル

 イベント

 会員専用
フォーラム

 ミートアップ

 個別支援型
プログラム

 実証補助
事業※

サービス内容

- 特設サイト「J-Bridgeポータル」を通じた、イベント、実証補助事業の公募、協業連携事例などの情報提供
- セミナー、ピッチ、商談会など協業・連携につながるオンライン/オフラインの各種イベントの実施

J-Bridge会員制サービス

- 海外有望企業データベースなどの提供（J-Bridge会員ページ）
- 会員間の交流（会員Slackなど）
- 会員専用ポータル掲載企業との面談アレンジ
- 海外有望企業からの面談オファー
- ソーシング支援、スポット・アドバイザーサービス（常設サービス）
- リバースピッチ、一貫支援プログラムなど（募集型集中支援）

- アジア等のデジタル分野でのPoC実施に対する経費補助（東南アジア、日本）

業務提携、技術提携（共同研究開発など）、出資、出資の受入れ、JV設立、M&A、オープンイノベーション拠点設立など

新規ビジネスの創出

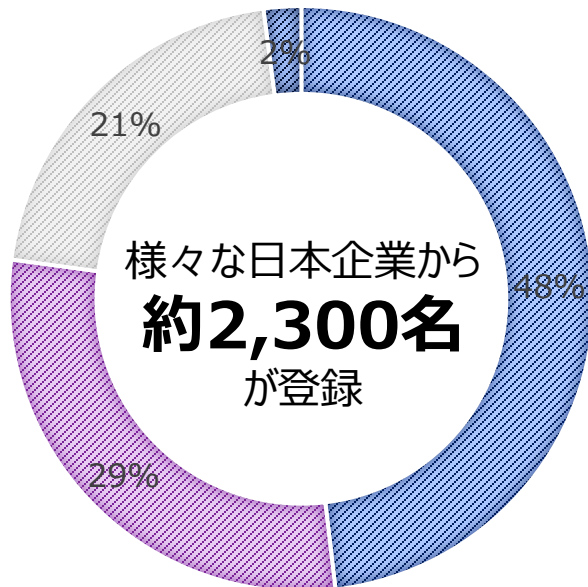
※実証補助事業はJ-Bridgeとは別の事業になります。

J-Bridgeのコミュニティ

ジェトロの国内外事務所の他、J-Bridgeパートナーなど関係各者と連携して会員をサポートします。

J-Bridge会員

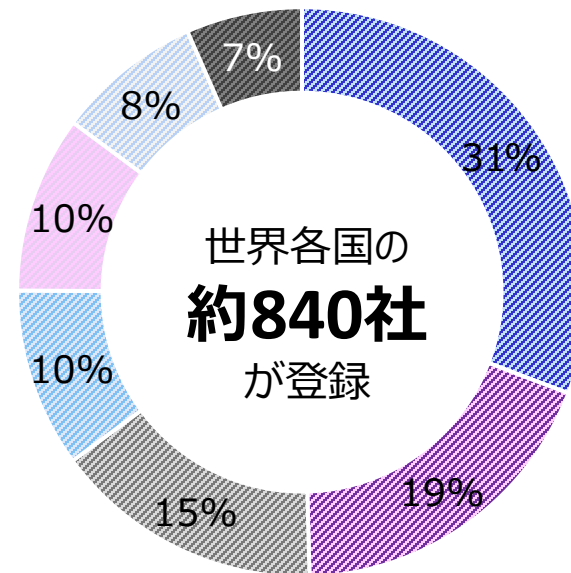
海外とのオープンイノベーションに関心のある日本企業、約1,500社から約2,270名以上に会員登録いただいています。（2024年3月末時点） 商社、IT、電子機器、化学など業種は様々です。



■ 大企業 ■ 中小企業 ■ 海外現地法人 ■ その他（団体等）

海外有望企業

ジェトロが厳選した世界各国の有望スタートアップ企業840社の企業情報の収集、ミートアップの申し込みが可能です。（2024年3月末時点） IoT、ヘルスケア、フィンテック、モビリティなど分野は多岐に渡ります。



■ 東南アジア ■ 北米 ■ 欧州 ■ オーストラリア
■ イスラエル ■ インド ■ アフリカ

各サービスの詳細

イベント情報

世界各国のジェトロが主催または関係機関と協力して実施する、オープンイノベーションに係るセミナー、ピッチ、商談会等の情報を随時ご案内します。

年間合計約100回（平均2回/週）のイベントを開催しています。
J-Bridge会員はいつでもアーカイブ動画にアクセス頂けます。

✓ 2023年に実施したピッチイベントの例



● バイオ



<Japan Innovation Night>
日本政府・産業界のバイオ分野への取組PR
(2023年6月) -米国- 750名参加



● デジタル



<アフリカ発で盛り上がるweb3ビジネス最新動向>
(2023年4月) -ナイジェリア (ウェビナー)-
100名参加



● モビリティ



<オープンイノベーション・セミナー：モビリティ編>
(2023年6月) -インド (ウェビナー)-
190名参加



● ロボティクス



<アールン工科大学×東工大学 "Innovation Seminar">
(2023年6月) -ドイツ- 70名参加

これから開催されるイベント

カテゴリー	タイトル	開催日	開催場所	ステータス
セミナー・講演会	【ウェビナー】日印ファンドオブファンズ コラボ企画第9弾：J-Bridgeインドスター トアップショーケースー気候テック編	2024年04月26日	オンライン開催（インド・ニュー デリー発）	申し込み受付中
ライブ配信のみ				
イベント				

会員専用フォーラム

会員限定のポータルサイトやSlackを通じて情報収集・情報交換頂けます。

J-Bridgeポータル

現在申し込み受付中の個別支援プログラム、海外有望企業情報、イベントアーカイブ、DX関連ビジネス短信などを確認頂けます。



✓ 海外有望企業情報

ジェトロが厳選した、日本企業との協業に関心のある海外有望企業のデータベースです。2024年3月末時点で約840社の登録があります。

※ジェトロから紹介する企業について信用調査は実施しておりません。

【注意書き】

J-Bridgeで紹介する海外企業について、財務状況や企業活動状況をジェトロが保証するものではありません。ご利用される方のご責任で、企業活動の確認や信用調査など通じた財務状況等の確認をお勧めします。

会員Slack

J-Bridge会員・パートナー、ジェトロ職員の間での情報交換やネットワーキングの場として活用頂けます。



その他にも、会員間の交流ができるイベントなどを企画しています！

ミートアップサービス（面談アレンジ）

ジエトロが仲介し、海外企業と日本企業の面談をアレンジします。

日本企業からのリクエスト

企業情報にアクセス

海外有望企業情報から気になる企業を見つける

面談申込み

面談申込みフォーム（*）から面談リクエストを送信

面談アレンジ・フォロー

ジエトロ国内外事務所がアポイントを調整します



J-Bridge会員
（日本企業）

海外企業からのオファー

面談アレンジ・フォロー

ジエトロ国内外事務所がアポイントを調整します

J-Bridge会員企業への面談オファー

ご関心頂ける場合、面談オファーを承諾下さい

ジエトロにて候補企業を確認

J-Bridge会員様の関心等を踏まえて候補企業を検討します

海外有望企業からのマッチング希望

探している日本企業のイメージをヒアリングします



海外有望企業



*面談申込みフォーム

項目を埋めて提出するだけで申込みが完了します。
通訳の同席もリクエスト頂けます。

J-Bridge面談申込受付フォーム

01 面談希望の国	<input type="text"/>
02 面談希望の企業名	<input type="text"/>
03 面談希望の理由	<input type="text"/>
04 面談希望の時期	<input type="text"/>
05 面談希望の人数	<input type="text"/>
06 面談希望の通訳の有無	<input type="checkbox"/>
07 面談希望の時間帯	<input type="text"/>
08 面談希望の言語	<input type="text"/>
09 面談希望の企業タイプ	<input type="text"/>
10 面談希望の企業規模	<input type="text"/>

個別支援型プログラム

個別の課題や希望に応じて、その時々で最適なサポートをご選択頂けます。

常設サービス

通年でお申込み・ご利用
いただけるサービスです。

※タイミングや対象国によっては
ご利用頂けない場合もございます。

ソーシング支援プログラム

個社のニーズに応じて協業先候補となる海外企業を発掘し、面談をアレンジします。

スポット・アドバイザリーサービス（メンタリング・戦略策定支援など）

現地スタートアップ企業の傾向などをお話しつつ、協業先選定の進め方などについて相談を承ります。

Japanese Partner Finder（海外企業向け自社PR）

J-Bridge海外有望企業向けの自社PRを、J-Bridgeポータル英語版で掲載いただけます。

募集型 集中支援

企画ごとに期間を区切って
募集・実施します。

※右記は企画例です。

一貫支援プログラム

協業先候補の発掘から事業化に向けたメンタリングまで、伴走支援します。

アクセラレーションプログラム

協業先候補と、新規事業創出を目指して取り組んで頂きます。

リバースピッチ

イベントに登壇頂き、自社の技術や
求める協業先について発表頂きます。

ソーシング支援プログラム

J-Bridge会員の皆様の協業・連携ニーズ、お探しの技術に応じ、海外スタートアップ等を発掘し、面談を実施します。

対象国

※以下の国・地域より、原則3カ国まで希望を選択いただけます。

東南アジア：シンガポール、ベトナム、インドネシア、タイ、マレーシア、フィリピン

欧州：全域

アフリカ：ナイジェリア、ケニア、南アフリカ、エジプト

米国、オーストラリア、インド

対象者

デジタルまたはグリーン分野を中心に、
上記対象国企業との協業・連携を目指すJ-Bridge会員様

支援内容

- ① 申込企業様のニーズに基づき、スタートアップ等海外企業を発掘（各国5社程度）
- ② 申込企業様から発掘リストに対するフィードバック（2週間目安）
- ③ 発掘企業のうち申込企業様が希望する海外企業との面談アレンジ
- ④ 面談実施・フォローアップ

お申込み

J-Bridge会員にご登録の上、J-Bridgeポータル（会員専用サイト）よりお申込み下さい。

実施期間

2025年3月まで（各国の対応開始時期は次項をご確認ください。）

申込締切

2025年2月末

申込要件

- ・ 協業・連携のパートナーとなる海外企業を探していること。
- ・ 海外企業との協業・連携の目的が明確で、人員や予算を確保していること。
- ・ リストアップ後、発掘企業との面談意向があり体制が整っていること。
- ・ リストアップ後、ジェトロの定める期限内に当該リストについてのフィードバックをいただけること。
- ・ 計画の実施、継続、中止等の意思決定ができる責任者様の同意があること。

ご留意点

- ・ J-Bridge[会員規約](#)、[利用条件](#)を確認の上、お申し込み下さい。
- ・ お申し込み多数の場合、もしくはお申し込み内容について対応が難しい場合は、サービス提供を見送らせて頂くことがあります。
- ・ 発掘企業との面談の際は、原則、ジェトロ並びに業務委託先が同席します。
- ・ 面談実現の確約はできませんのでご了承ください。

利用料金

無料



お問い合わせ：ジェトロ イノベーション部 J-Bridgeデスク
E-mail: j-bridge@jetro.go.jp



ご利用の流れ

J-Bridge会員にご登録の上、申込フォームからお申込み下さい。

ジェトロで申込内容を確認し、必要に応じ追加情報を頂戴し、ご対応可否をご連絡します。

お客様のニーズに基づき海外企業を発掘し、情報をご提供します。

発掘した海外企業リストへのフィードバック、ご面談希望をジェトロにお伝え頂きます。

海外企業も面談を希望する場合、ジェトロが面談をアレンジします。

ソーシング支援プログラム各国の対応開始時期

※対応可能地域・開始時期は変更の可能性がございます。

地域	国	対応開始時期 (○は現時点で対応可)
南アジア	インド	未定
北米	米国	○
豪州	オーストラリア	未定
東南アジア	シンガポール	○
	ベトナム	○
	インドネシア	○
	マレーシア	○
	タイ	未定
	フィリピン	未定
欧州	全域（予定）	未定
アフリカ	ナイジェリア	未定
	ケニア	未定
	南アフリカ	未定
	エジプト	未定

スポット・アドバイザー サービス

海外とのオープンイノベーションを検討・推進する中で、アドバイスが欲しいと感じることはありませんか？
 ジェトロではJ-Bridge会員の皆様を対象に、外部専門家やジェトロ職員による相談対応を承ります。
 新規事業部のみなさま、戦略部門や法務部門の担当者のみなさまをサポート致します！

対象国

東南アジア：ベトナム、インドネシア
欧州：英国
アフリカ：ナイジェリア、ケニア、南アフリカ、エジプト
米国、オーストラリア、インド

対象者

デジタルまたはグリーン分野を中心に、上記対象国にて現地企業（第三国の企業含む）と協業・連携を進めるJ-Bridge会員様

実施期間

2025年3月まで（**対応開始時期は次項をご確認ください。**）

言語

日本語または英語（※）

支援方法

以下何れかの方法で最大5回程度まで
 オンライン面談でのご相談：1回あたり1時間程度
 メールでのご相談：1回につき1トピック、最大質問3つまで

対応内容

- ・メンタリング（初期段階の助言）、戦略策定（※）
- ・法務、労務、税務などの土業分野（※）

お申込み

J-Bridge[会員規約](#)、[利用条件](#)を確認の上、お申し込み下さい。

※各国での対応可能言語・分野が異なります。詳細は次頁「各国の対応可能分野」を参照ください。

相談例

- ・海外企業との協業・連携に向けたプラン策定および社内体制の整備
- ・PoC（概念検証）の成否判断または事業化検討の際の基準策定
- ・海外企業等との秘密保持契約書（NDA）などの各種契約書作成のアドバイス
- ・想定するビジネスモデルに潜む法務・税務・労務上のリスクおよびリスクの軽減方法、現地特有の制度対応
- ・出資やM&Aに係る手続き・信用調査等の進め方の助言 など

利用料金 無料

海外企業とNDAを締結する際に注意して確認すべきポイントは？

共同研究開発をするにあたって現地の研究員を雇用したい。何に注意して進めたらいい？



スポット・アドバイザーサービス 各国の対応可能分野

ご利用の流れ

地域	国	対応可能分野				対応開始時期
		メンタリング・戦略策定	法務	労務	税務	
南アジア	インド	●	●	●	●	未定
北米	米国	●	●	—	—	法務相談のみ○
豪州	オーストラリア	●	—	—	—	未定
東南アジア	ベトナム	—	●	—	—	未定
	インドネシア	●	●	●	●	未定
欧州	英国	—	●	●	●	未定
アフリカ	ナイジェリア	●	—	—	—	未定
	ケニア	●	—	—	—	未定
	南アフリカ	●	—	—	—	未定
	エジプト	●	—	—	—	未定

※対応可能地域、対応開始時期は変更の可能性がございます。

1. 「J-Bridge」に会員登録
[J-Bridgeウェブサイト](#)より登録。

2. 本サービスにお申し込み
 J-Bridgeポータル（会員専用サイト）より、お申し込みください。

3. 専門家による支援実施
 オンライン面談またはメール対応

お問い合わせ

ジェトロ イノベーション部 J-Bridgeデスク
 Email:j-bridge@jetro.go.jp

Japanese Partner Finder (海外企業向け自社PR)

J-Bridge海外有望企業向けのサービスで、パートナー候補となる日本企業をJ-Bridgeポータル英語版で探すことができる新サービスです。J-Bridge会員様は、J-Bridgeポータル（英）に自社紹介や課題、協業ニーズ等の情報を掲載いただけます。掲載いただきました場合、海外企業から面談申込が入ることがございます。

対象者 J-Bridge海外有望企業との協業・連携を目指すJ-Bridge会員様

対象言語 英語 ※情報登録フォームへの入力には英語のみとさせていただきます

公開対象 J-Bridgeポータルに掲載しているJ-Bridge海外有望企業

利用料金 無料

※ジェットロが厳選した、日本企業との協業に関心のある海外企業です。
2024年3月末時点で約840社の登録があります。

ご留意点

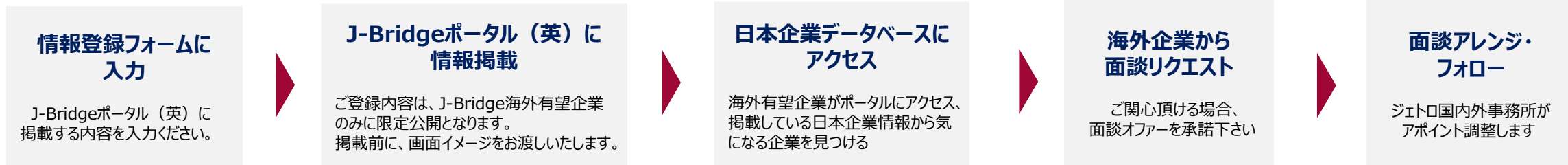
支援内容

- J-Bridgeポータル英語版に、日本企業の自社紹介等を掲載
- 海外企業から面談リクエストがあった場合、面談アレンジを実施
- ご要望に応じて面談時通訳者を手配

- J-Bridge[会員規約](#)、[利用条件](#)を確認の上、お申し込み下さい。
- お申し込み内容について対応が難しい場合は、サービス提供を見送らせて頂くことがあります。
- 企業との面談の際は、原則、ジェットロ並びに業務委託先が同席します。
- 面談実現の確約はできませんのでご了承ください。

お申し込み J-Bridge会員にご登録のうえ、情報登録フォームよりお申し込みください。
※情報登録フォームはJ-Bridge会員ポータルからご確認いただけます。

ご利用の流れ



情報登録フォームより、掲載情報をご登録ください



海外有望企業



J-Bridge会員
(日本企業)



よくあるご質問については[こちら](#)

<参考> 実証補助事業

企業によるデジタル技術を活用した現場での具体的な社会実装を支援します。

✓日ASEANにおけるアジアDX促進事業

日本企業がASEAN企業・機関と連携し、デジタル技術等のイノベーションを駆使しながら、日ASEANの経済・社会課題解決を目指す取り組みを支援

【採択件数】第1回：23件 ※採択事業者は[こちら](#)
 第2回：17件 ※採択事業者は[こちら](#)
 第3回：28件 ※採択事業者は[こちら](#)
 第4回：28件 ※採択事業者 [第一次](#) [第二次](#)
 ブーストアップ実証：4件 ※採択事業者は[こちら](#)

✓海外サプライチェーン多元化等支援事業 (類型2・バリューチェーン高度化型)

アジア地域におけるデジタル技術を活用した物流・サービス提供等のバリューチェーンの強靱化・最適化を目指す取り組みを支援

【採択件数】
 2020年度 11件 ※採択事業者は[こちら](#)
 2023年度 7件 ※採択事業者は[こちら](#)

✓対内直接投資促進事業費補助金

外国・在日外資系企業等と日本企業・研究機関等の協働を通じ、外国・在日外資系企業が日本への革新的な技術やビジネスモデル等の導入や展開を図る取り組みを支援

【採択件数】
 2023年度 11件 ※採択事業者は[こちら](#)
 2024年度 [公募中](#) ※2024年5月9日締切

✓アジアDX等新規企業創造推進支援事業

事業終了

日本企業と南西アジアにおける新興国企業等が連携し、デジタル技術を駆使しながら南西アジアの社会課題解決を目指す取り組みを支援

【採択件数】
 2020年度 10件 ※採択事業者は[こちら](#)
 2021年度 8件 ※採択事業者は[こちら](#)
 2022年度 5件 ※採択事業者は[こちら](#) [初回](#) [再公募](#)

実証補助事業の採択事例

医療



個人健康情報に基づく
オンライン診療基盤の構築

環境



分散型エネルギープラットフォームの構築

農水産業



衛星データを活用した、コメ農地情報の解析



海況予測と漁場位置の効率的な提供による漁業振興プロジェクト

J-Bridgeから誕生した 協業・連携事例など

●フィンテック

●カーボン
ニュートラル

●アグリテック

●ドローン



廃棄物の回収・製品化・販売を行う再資源化事業

日本企業

[丸紅株式会社](#)

総合商社（内外事業投資や資源開発等）



海外企業

[PT Khazanah Hijau Indonesia](#)

デジタルプラットフォームを活用した廃棄物の回収

協業・連携の概要

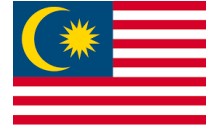
インドネシアのRekosistemは法人や個人からプラスチック、電化製品、ガラスなどの廃棄物を回収し、回収量に応じて電子決済で使用可能なポイントを付与するデジタルプラットフォームを運営。インドネシアでは人口増加に伴い適切な廃棄物回収体制の構築及びリサイクルの普及が課題になっているところ、今回の業務提携により、廃棄物回収元の開拓、回収量の増大を図るとともに、丸紅グループのネットワークを活かして回収した廃棄物の製品化、販売を含めた再資源化事業を展開する。

活用頂いたJ-Bridgeのサービス ▼

ピッチイベント、ミートアップサービス

写真左：丸紅インドネシア笠井社長とRekosistem Layman CEO

写真右：Rekosistemの廃棄物回収ボックス（丸紅のプレスリリースより）



マングローブ分布/生育マップ作成に向けた産官学連携事業

日本企業

[株式会社ファンリード](#)

ソフトウェア開発・運用支援事業



海外企業

[Sunway大学](#)

私立大学（非営利）

協業・連携の概要

アジア・太平洋電気通信共同体の加盟国研究機関と日本企業で推進される「国際共同研究プログラム2021」に、サンウェイ大学、サラワク森林公社、エアロセンス株式会社と上記プロジェクトを共同提案。マングローブ保全に向けた政策決定に資する科学的データを収集し、可視化することを目的に、サンウェイ大学との共同データ分析、サラワク森林公社によるデータ評価により、画像認識などのAI技術の分析精度向上と有用性検証を実施。



活用頂いたJ-Bridgeのサービス ▼

DXアクセラレーションプログラム（マレーシア） ※募集型集中支援

● ロジスティクス ● カーボンニュートラル



物流効率化による 温室効果ガス排出量削減に向けた業務提携

- 日本企業 × [長瀬産業株式会社](#)
化学品等の輸出・輸入及び国内販売
- 海外企業 × [LOGIVAN VIETNAM TECHNOLOGY COMPANY, LTD.](#)
荷主・配送業者間のマッチングアプリ運営
- 日本企業 × [株式会社ゼロボード](#)
GHG排出量算定・可視化サービス提供

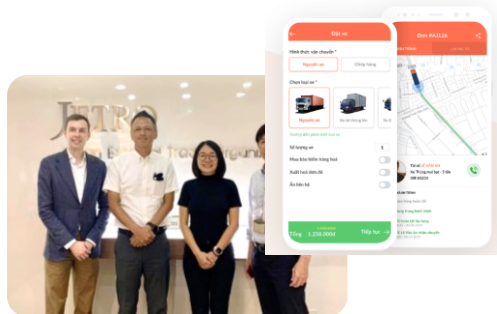
協業・連携の概要

LOGIVANは荷主・運送業者間をつなぐマッチングアプリ運営等のプラットフォーム事業を展開。長瀬産業は、LOGIVANの物流データデジタル化サービスとゼロボードのGHG排出量算定・可視化サービスを組み合わせ、ベトナムの顧客に対して最適な物流効率化とGHG排出削減のためのソリューションを提案する。また本プロジェクトはジェトロの「[ASEANにおけるアジアDX促進事業](#)」に採択されている。

活用頂いたJ-Bridgeのサービス ▼

ピッチイベント、ミートアップサービス

写真左：David Salt氏（LOGIVAN COO兼CPO）、ナガセベトナム樋口社長、Linh Pham（LOGIVAN創業者兼CEO）、ジェトロハノイ中島所長
写真右：LOGIVANのアプリ画面



● リテールテック

ベトナムのフードデリバリーオペレーションの効率化・高度化に向け、最新POSシステムを共同開発

- 日本企業 × [CRESCO VIETNAM CO., LTD.](#)
オフショア開発（株式会社クレスコ100%出資子会社）
- 海外企業 × [Hungry Bear Internet JSC.](#)
マルチデバイスで利用可能なPOSシステム開発
- 海外企業 × [Capichi Việt Nam Co., Ltd.](#)
日本発フードデリバリースタートアップ

協業・連携の概要

ベトナム現地飲食・小売店向けにITシステム構築・保守提供のクレスコ（クレスコベトナム）が、Hungry Bear InternetのPOSシステム「LOOP SMART POS」と、日系飲食店等1,000店舗に展開するCapichiのデリバリー専用アプリ「Capichi Food Delivery」を接続・統合する「Capichi Connect機能」を3社で共同開発。同機能を実装した新「LOOP SMART POS」の販売を開始。デリバリー専用アプリとPOSシステムの連携により、店舗オペレーションの生産性を改善する。

活用頂いたJ-Bridgeのサービス ▼

ソーシング支援プログラム

写真：CRESCO提供
左から順にKoh Pei Jun Alvin（Hungry Bear CEO）、平澤淳（CRESCO VIETNAM CEO）、森大樹（Capichi CEO）



● モビリティ

● フィンテック



ケニアにおける電動自転車ユーザー向け 融資サービスの共同パイロットプロジェクト

日本企業 [株式会社HAKKI AFRICA](#)
× 中古自動車ドライバー向けの融資サービス等

海外企業 [ARC Ride Global Ltd.](#)
電動二輪・三輪車の生産および充電ステーションの整備等

協業・連携の概要

HAKKI AFRICAが、ARC Ride Globalから電動自転車200台を購入し、同社独自の与信スコアリングシステムを利用した融資サービスにより、銀行ローンを組めない低与信者に割賦販売することで、従来の中古四輪向け融資サービスから事業領域を拡大。一方のARC Ride Globalは、HAKKI AFRICAからフィードバックされる購入者の声を基に、電動自転車の改良や、バッテリーの耐久性向上、充電ステーションの効率的な整備を進める。今後域内トップシェアを目指すとともに、アフリカにおける金融包摂促進に貢献することを目指す。



活用頂いたJ-Bridgeのサービス ▼

個別の情報提供および引き合わせ

写真：ARC Ride Global Ltd.の創業者Joseph氏と、同社が開発した電動自転車

● モビリティ

● ロジスティクス



電動バイクを活用した低温輸送で ベトナムにおけるコールドチェーン構築に貢献

日本企業 [株式会社デンソー](#)
× 自動車部品の製造

海外企業 [Selex Motors](#)
電動バイク・充電バッテリーの開発・製造

協業・連携の概要

デンソーベトナムがヤマト運輸と開発した小型モバイル冷凍機を、電動バイク製造・充電バッテリーサブスクリプション事業を展開するSelexが製造するに配送事業者向け電動バイク実装し、低温輸送に関する需要計測やデータ収集のための実証実験を2023年2月から半年間にわたり行う。SelexはECサイト大手企業と電動バイクによる配送ネットワークを構築中。デンソーはSelexとの協業によりコールドチェーン構築に参画することで、ベトナムの物流課題解決に貢献することを目指す。

活用頂いたJ-Bridgeのサービス ▼

ピッチイベント、ミートアップサービス

写真左：2022年10月、ハノイ市郊外に完成したSelex Motorsの電動バイク組み立て工場（ジェットロ撮影）
写真右：ジェットロ、NIC立ち会いの下、MoUに署名するデンソーベトナムとSelex Motors（ジェットロ撮影）



THANK YOU !

所在地

〒107-6006
東京都港区赤坂1-12-32
アーク森ビル6階

日本貿易振興機構（ジェトロ）

問い合わせ

ジェトロ
イノベーション部 J-Bridgeデスク

Email : j-bridge@jetro.go.jp

ウェブサイト

J-Bridgeウェブサイト :
<https://www.jetro.go.jp/j-bridge/>